

令和 7 事業年度

決 算 報 告 書

自：令和 7 年 4 月 1 日

至：令和 8 年 3 月 3 1 日

国立大学法人新潟大学

令和7年度 決算報告書

国立大学法人新潟大学

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	17,296,497,000	18,432,820,417	1,136,323,417	(注1)
施設整備費補助金	2,138,522,000	2,105,282,743	△33,239,257	(注2)
うち補正予算による追加	64,289,743	64,289,743	0	
補助金等収入	1,702,138,000	6,179,745,996	4,477,607,996	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	40,000,000	40,000,000	0	
自己収入	40,048,458,000	39,823,267,169	△225,190,831	
授業料、入学料及び検定料収入	6,615,570,000	5,965,368,954	△650,201,046	(注4)
附属病院収入	32,961,246,000	33,254,695,336	293,449,336	(注5)
雑収入	471,642,000	603,202,879	131,560,879	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	5,933,582,000	10,659,939,418	4,726,357,418	
産学連携等研究収入	4,282,860,000	4,775,553,605	492,693,605	(注7)
寄附金収入	1,650,722,000	5,884,385,813	4,233,663,813	(注8)
引当金取崩	302,746,000	31,589,629	△271,156,371	(注9)
長期借入金収入	738,770,000	397,715,000	△341,055,000	(注10)
貸付金回収金	0	5,405,000	5,405,000	(注11)
目的積立金取崩	1,691,315,000	720,162,737	△971,152,263	(注12)
計	69,892,028,000	78,395,928,109	8,503,900,109	
支出				
業務費	58,296,240,000	54,822,226,611	△3,474,013,389	
教育研究経費	23,156,389,000	21,009,143,003	△2,147,245,997	(注13)
診療経費	35,139,851,000	33,813,083,608	△1,326,767,392	(注14)
施設整備費	2,917,292,000	2,542,997,743	△374,294,257	(注15)
うち災害復旧事業	64,289,743	69,408,743	5,119,000	
補助金等	1,218,897,000	3,166,959,252	1,948,062,252	(注16)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	5,933,582,000	5,364,316,460	△569,265,540	
産学連携等研究費	4,282,860,000	3,700,765,230	△582,094,770	(注17)
寄附金事業費	1,650,722,000	1,663,551,230	12,829,230	(注18)
貸付金	0	200,000	200,000	(注19)
長期借入金償還金	1,526,017,000	1,528,408,587	2,391,587	(注20)
計	69,892,028,000	67,425,108,653	△2,466,919,347	
収入－支出	－	10,970,819,456	10,970,819,456	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、基幹運営費交付金及び特殊要因運営費交付金が追加交付されたことにより、予算額に比して決算額が1,136,323,417円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、ライフライン再生事業に係る計画変更により補助金請求が翌年度となったこと等により、予算額に比して決算額が33,239,257円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、新規大型事業の採択があり当初予定より交付が多かったこと等により、予算額に比して決算額が4,477,607,996円多額となっております。なお、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が1,195,666,200円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、修学支援新制度の拡大による入学料及び授業料収入の減少等により、予算額に比して決算額が650,201,046円少額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、病床稼働率の低下により当年度収入が計画を僅かに下回った一方で、過年度診療に係る入金計画を上回ったこと等により、予算額に比して決算額が293,449,336円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、財務収入や建物及び物件貸付料の増加等により、予算額に比して決算額が131,560,879円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入については、受託研究費や共同研究費及び治験収入の獲得に努めたこと等により、予算額に比して決算額が492,693,605円多額となっております。
- (注8) 寄附金収入については、前年度からの繰越額を決算額に計上していること等により、予算額に比して決算額が4,233,663,813円多額となっております。
- (注9) 引当金取崩については、退職給付引当金の取崩額が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が271,156,371円少額となっております。
- (注10) 長期借入金収入については、ライフライン再生事業に係る計画変更により借入が翌年度となったことにより、予算額に比して決算額が341,055,000円少額となっております。
- (注11) 貸付金回収金については、本学独自の奨学金を学生が返還したことにより、予算額に比して決算額が5,405,000円多額となっております。
- (注12) 目的積立金取崩については、前中期目標期間繰越積立金で執行を予定していた医療機器等整備事業の計画が変更になったこと等により、予算額に比して決算額が971,152,263円少額となっております。
- (注13) 教育研究経費については、計画的に使用することを目的として繰越すこと等により、予算額に比して決算額が2,147,245,997円少額となっております。
- (注14) 診療経費については、医療機器等整備事業の計画変更や人件費の実績が想定を下回ったこと等により、予算額に比して決算額が1,326,767,392円少額となっております。
- (注15) 施設整備費については、(注2)及び(注10)に示した理由により、予算額に比して決算額が374,294,257円少額となっております。
- (注16) 補助金等については、新規大型事業の採択があり当初予定より支出が増加したこと等により、予算額に比して決算額が1,948,062,252円多額となっております。
- (注17) 産学連携等研究費については、翌年度へ繰越すこと等により、予算額に比して決算額が582,094,770円少額となっております。
- (注18) 寄附金事業費については、(注8)に示した理由等により、予算額に比して決算額が12,829,230円多額となっております。
- (注19) 貸付金については、本学独自の奨学金を学生に貸与したことにより、予算額に比して決算額が200,000円多額となっております。
- (注20) 長期借入金償還金については、利率改定により予算編成時より金利が上昇したことにより、予算額に比して決算額が2,391,587円多額となっております。